

令和5年度 全学期 講座表				共通講座 3年生		木曜日10:00～11:30		
講座番号	月	日	曜日	開設場所	講義テーマ	講師氏名	役職	聴講
1	4	13	木	大教室(401)	阪神地域学③	田辺 真人	阪神シニアカレッジ学長	○
2	4	20	木	大教室(401)	神社と防災の意外な関係	高田 知紀	兵庫県立大学・県立人と自然の博物館准教授	○
3	4	27	木	大教室(401)	学びの風景①～文学社会の成立～	井尻 治道	元県立学校校長	○
4	5	11	木	大教室(401)	学びの風景②～江戸時代の学び～	井尻 治道	元県立学校校長	○
5	5	18	木	大教室(401)	大型放射光施設 Spring-8	武藤 邦生	神戸新聞社編集局長	○
6	5	25	木	大教室(401)	環境問題・福島原発事故から	松岡 健	神戸新聞社論説委員	○
7	6	1	木	大教室(401)	角倉父子と京都の文化	五島 邦治	往還塾塾長・京都芸術大学客員教授	○
8	6	8	木	大教室(401)	神道と農村信仰	太田垣 亘世	尼崎えびす官司・尼崎市国際交流協会会長	○
9	6	15	木	大教室(401)	江戸時代の食文化を考える	鎌谷 かおる	立命館大学教授	○
10	6	22	木	大教室(401)	藩名川と武庫川の女神の争い ～住吉大社神代記にみる地名起源説話～	古市 晃	神戸大学教授	○
11	6	29	木	大教室(401)	古事記に神々の姿を見る②	鈴鹿 千代乃	神戸女子大学名誉教授	○
12	7	6	木	大教室(401)	魏晋南北朝絵画史研究	河野 道房	同志社大学教授	○
13	7	13	木	大教室(401)	ごみ問題と3R	浅利 美鈴	京都大学大学院准教授	○
休講14	8	31	木	大教室(401)	データサイエンスによる人々の動態調査【休講】	村尾 元	神戸大学大学院教授	○
15	9	7	木	大教室(401)	人々のつながりと社会意識の変容	辻 大介	大阪大学教授	○
16	9	14	木	大教室(401)	コロナ禍と超高齢社会の課題	大和 三重	関西学院大学教授	○
17	9	21	木	大教室(401)	阪神間再発見・文学と歴史 ～遠藤周作が愛した仁川・宝塚の風景～	蓮沼 純一	文化ディレクター	○
18	9	28	木	大教室(401)	天気予報の見方③	南 利幸	南気象予報士事務所気象予報士	○
19	10	5	木	大教室(401)	生演奏で迎える昭和・平成・令和の名曲たち	ピアノ+ピアノ	楽器演奏者	×
20	10	19	木	大教室(401)	幸福な人生を送るために	上田 博司	シニアアクセス代表	○
21	10	26	木	大教室(401)	小惑星探査機「はやぶさとはやぶさ2」の挑戦	中村 昭子	神戸大学大学院准教授	○
22	11	2	木	大教室(401)	米戦略爆撃調査団報告における原爆の語り	繁沢 教子	神戸市外国語大学准教授	○
23	11	9	木	大教室(401)	蝶の不思議・生態と文化誌	福井 栄一	四條畷学園大学客員教授	○
24	11	16	木	大教室(401)	週刊誌『アサヒ芸能』からみる風俗としての性	景山 佳代子	神戸女学院大学准教授	○
25	11	30	木	大教室(401)	比較文化論③	田辺 真人	阪神シニアカレッジ学長	○
26	12	7	木	大教室(401)	SDGsの世界	杉田 菜穂	大阪公立大学教授	○
27	12	14	木	大教室(401)	科学者のことば	明里 千章	千里金蘭大学名誉教授	○
補講14	12	21	木	大教室(401)	データサイエンスによる人々の動態調査【補講】	村尾 元	神戸大学大学院教授	○
28	1	11	木	大教室(401)	免疫力を高めたい!! ～発酵食品との賢い付き合い方～	山下 陽子	神戸大学准教授	○
29	1	18	木	大教室(401)	質問歓迎型講義「どうなる日本の経済」	滝川 好夫	関西外国語大学教授	○
30	1	25	木	大教室(401)	ミョウガについて	高野 温子	兵庫県立大学教授・県立人と自然の博物館主任研究員	○

令和5年度 全学期 講座表

園 芸 学 科 3 年 生

火曜日10:00～11:30

講座番号	月	日	曜日	開設場所	講義テーマ	講師氏名	役 職	聴講
1	4	18	火	園芸教室(402)	芝生のある庭の景観づくりと管理	木下 博	兵庫県立フラワーセンター講師、西宮市立北山緑化植物園講師	○
2	4	25	火	園芸教室(402)	植物と日本文化(3) [日本の「おかし」のルーツは]	田辺 真人	阪神シニアカレッジ学長	○
3	5	9	火	園芸教室(402)	植物工場の技術	小山 竜平	神戸大学大学院農学研究科助教	○
4	5	16	火	園芸教室(402)	心豊かな家庭園芸(5) 東西南北の庭を100%使いこなす園芸講座(上)	畑 明宏	NHKテレビ講師 自給自足の園芸研究家	○
5	5	23	火	園芸教室(402)	有機で取り組む秋冬野菜(3) ポット育苗・コンポストと堆肥;5寸コンテナ、キャベツ、おひつ	高堂 敏治	伊丹市土に親しむ会理事長	○
6	5	30	火	フィールドワーク	【フィールドワーク】武庫川女子大学薬用植物園	奥 尚枝	武庫川女子大学薬学部教授兼薬用植物園園長	×
7	6	6	火	園芸教室(402)	身近な薬用植物 ー薬膳素材ー	奥 尚枝	武庫川女子大学薬学部教授兼薬用植物園園長	○
8	6	13	火	園芸教室(402)	食と農から見た健康	渡辺 和彦	(社)食と農の研究所所長	○
9	6	20	火	園芸教室(402)	家庭園芸での微量要素管理	渡辺 和彦	(社)食と農の研究所所長	○
10	7	4	火	園芸教室(402)	生物多様性をめざすまちづくり	林 まゆみ	兵庫県立淡路景観園芸学校特命教授	○
11	7	11	火	園芸教室(402)	ローメンテナンスガーデン (ガーデニングデザイン)	月江 成人	ホルティカルチャリスト	○
12	9	5	火	園芸教室(402)	花と緑で地域環境をつくる(ランドスケープデザイン)	白砂 伸夫	神戸国際大学教授	○
13	9	12	火	園芸教室(402)	心豊かな家庭園芸(6) 東西南北の庭を100%使いこなす園芸講座(下)	畑 明宏	NHKテレビ講師 自給自足の園芸研究家	○
14	9	19	火	園芸教室(402)	植物の癒し効果と園芸療法	菊川 裕幸	神戸学院大学講師	○
15	9	26	火	園芸教室(402)	健康と園芸	礼埜 高志	兵庫県立大学緑環境景観マネジメント研究科准教授	○
16	10	3	火	園芸教室(402)	観葉植物の種類と管理	山田 益男	兵庫県フラワーセンター講師	○
17	10	17	火	園芸教室(402)	ペゴニアの育て方	山田 益男	兵庫県フラワーセンター講師	○
18	10	24	火	園芸教室(402)	洋ランの育て方	山田 益男	兵庫県フラワーセンター講師	○
19	10	31	火	園芸教室(402)	庭園樹と花木(1)	金岡 則行	樹木医、金岡探陽園	○
20	11	7	火	園芸教室(402)	庭園樹と花木(2)	金岡 則行	樹木医、金岡探陽園	○
21	11	14	火	園芸教室(402)	庭園樹と花木(3)	金岡 則行	樹木医、金岡探陽園	○
22	11	21	火	フィールドワーク	【フィールドワーク】宝塚市山本の植木産地 ; 庭木苗の選び方	金岡 則行	樹木医、金岡探陽園	×
23	11	28	火	園芸教室(402)	生物多様性を守る里山保全	服部 保	兵庫県立大学名誉教授	○
24	12	5	火	園芸教室(402)	栽培環境による栄養や機能性成分のコントロール	宇野 雄一	神戸大学大学院農学研究科教授	○
25	1	9	火	園芸教室(402)	種採りのすすめ	小林 保	元兵庫県農業技術センター農産園芸部長	○
26	1	16	火	園芸教室(402)	伝統野菜・在来作物を学ぶ	小林 保	元兵庫県農業技術センター農産園芸部長	○
27	1	23	火	園芸教室(402)	宝塚の園芸産業、その歴史と現状	直宮 憲一	宝塚検定委員	○
28	1	30	火	園芸教室(402)	丹波黒大豆とエダマメ栽培	曳野 亥三夫	元県立農林水産技術総合センター研究主幹	○
29	2	6	火	園芸教室(402)	尼いも「その歴史と復活」	桃谷 和則	尼崎市立歴史博物館文化財担当係長	○
30	2	13	火	園芸教室(402)	有機で取り組む春夏野菜(3) 摘芯・摘果・支柱組;大玉トマト・山芋、冬瓜	高堂 敏治	伊丹市土に親しむ会理事長	○

令和5年度 講座表 健康学科 3年生 水曜日10:00～11:30

N.O.	月	日	曜日	開設場所	講義テーマ	講師氏名	役職	聴講
1	4	19	水	交流ホール(301)	人間関係力を高める II	田中 裕幸	元日本アウトワードバウンド関西校 教育事業部長	×
2	4	26	水	交流ホール(301)	スポーツと栄養 ライフスタイル別の食事	坂元 美子	神戸女子大学健康福祉学部健康スポーツ栄養学科准教授	○
変3	5	8	月	大教室(401)	灘五郷3年月曜10時～11時30分	田辺 真人	学長	×
4	5	10	水	交流ホール(301)	”貯筋”のすすめ ロコモ・フレイル・サルコペニア対策	射延 菜穂美	宝塚市立病院リハビリテーション前室長理学療法士	○
5	5	17	水	交流ホール(301)	健康と体重の気になる関係	由田 克士	大阪公立大学大学院 生活科学研究科 教授	○
6	5	24	水	校外	春のFIELD WORK 3 『灘五郷を歩く』	田辺 真人	学長	×
7	5	31	水	交流ホール(301)	加齢と嚥下障害 ～長く食事を楽しむための基礎知識～	古川 竜也	神戸大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科頭頸部外科	○
8	6	14	水	交流ホール(301)	高齢者の記憶の役割	増本 康平	神戸大学大学院人間発達環境学研究所准教授	○
9	6	21	水	交流ホール(301)	健康をつかさどる腸内環境	村上 昌子	五畿中央ヤクルト販売株式会社 総務統括部広報部 健康管理士	○
10	7	12	水	交流ホール(301)	医食同源人の遺伝子について考える	植田 充美	京都大学 特任教授	○
11	7	19	水	交流ホール(301)	高血圧の予防と治療のための食生活改善戦略	由田 克士	大阪公立大学大学院 生活科学研究科 教授	○
12	7	26	水	交流ホール(301)	噛むことの効能 II ～しっかり噛んで健康寿命の延伸を～	上原 弘美	神戸常盤大学短期大学部口腔保健科准教授	○
13	8	30	水	交流ホール(301)	バランス能力改善のための足趾トレーニング	安田 良子	武庫川女子大学健康スポーツ学科講師	×
14	9	6	水	交流ホール(301)	シニア世代の食生活	吉村 美紀	兵庫県立大学大学院環境人間学部教授	○
15	9	13	水	交流ホール(301)	運動による膝痛対策の効果	原田 和弘	神戸大学大学院人間発達環境学研究所教授	○
16	9	27	水	交流ホール(301)	“がん”を知ろう ～怖がらず学ぶ がん診療の現実～	秋末 敏宏	神戸大学大学院 医学部保健学教授・医師	○
17	10	4	水	交流ホール(301)	生活をとりまく植物バイオテクノロジー	近江戸 伸子	神戸大学大学院人間発達環境学研究所教授	○
休講18	10	18	水	休講	【休講】薬と健康Ⅰ～(副作用、飲み合わせについて)～ 【12/29】	内田 享弘	武庫川女子大学薬学部臨床製剤学講座教授	○
19	10	25	水	交流ホール(301)	転倒予防の理論と実践	曾我部 晋哉	甲南大学 共通教育センタ教授	×
20	11	1	水	交流ホール(301)	「大豆と日本人の健康」	戸田 登志也	武庫川女子大学家政学部教授	○
21	11	8	水	交流ホール(301)	薬の上手な利用の仕方	伊藤 澄夫	武庫川女子大学大学院 薬学部・講師	○
22	11	15	水	校外	秋のFIELD WORK 3 『薬と道修町』	学科 主任		×
23	11	21	火	交流ホール(301)	膠原病とリュウマチ 火曜13時30分～15時	松井 聖	兵庫医科大学内科学糖尿病内分泌・免疫内科教授	○
24	11	29	水	交流ホール(301)	アルコール体質と飲酒の功罪	木下 健司	社団法人生命科学教育研究所代表理事	○
25	12	6	水	交流ホール(301)	「薬と健康Ⅱ」 ～感染症、抗菌薬について～ 【講義題の変更】薬と健康Ⅰ～(副作用、飲み合わせについて)～	内田 享弘	武庫川女子大学薬学部臨床製剤学講座教授	○
26	12	12	火	交流ホール(301)	食道・胃・大腸がんの最新治療 火曜13時30分～15時	掛地 吉弘	神戸大学大学院医学研究科食道胃腸外科学科長 教授・医師	○
補講18	12	20	水	交流ホール(301)	「薬と健康Ⅰ～(副作用、飲み合わせについて)～」 【講義題の変更】薬と健康Ⅱ ～感染症、抗菌薬について～	内田 享弘	武庫川女子大学薬学部臨床製剤学講座教授	○
27	1	10	水	交流ホール(301)	時代を担うサードエイジャー	小田 利勝	神戸大学名誉教授	○
28	1	17	水	交流ホール(301)	正しい服薬するためのデザイン	石崎 真紀子	兵庫医療大学薬学部非常勤講師	○
29	1	31	水	交流ホール(301)	シニアのためのコーオーディネーショントレーニング	亀澤 徹郎	元兵庫県健康財団健康づくり運動指導専門員	×
30	2	7	水	大教室(401)	腹式呼吸で体スッキリ、目はパチリ	江本 あきこ	ソプラノ歌手、ボイストレーナー	○

令和4年度 全学期 講座表				国際理解学科 3年生		金曜日10:00～11:30		
講座番号	月	日	曜日	開設場所	講義テーマ	講師氏名	役職	聴講
1	4	14	金	交流ホール(301)	文化大革命とは何だったのか・3年	谷川 真一	神戸大学大学院国際文化学研究所教授	○
2	4	28	金	JICA関西	フィールドワーク2年・3年(合同)	JICA 関西		×
3	5	12	金	交流ホール(301)	東南アジアの政治と社会Ⅲ-フィリピン-	永井 史男	大阪公立大学大学院法学研究科教授	○
4	5	26	金	交流ホール(301)	21世紀移民・移住労働者と東アジアの多文化化 -韓国・日本を中心として-	岡田 浩樹	神戸大学大学院国際文化学研究所教授	○
6	6	9	金	交流ホール(301)	アンデス先住民と文化遺産：インカをめぐる葛藤	関 雄二	国立民族学博物館名誉教授	○
7	6	16	金	大教室(401)	日本の演劇祭、世界の演劇祭 2・3年(合同)	平田 オリザ	芸術文化観光専門職大学学長	○
8	6	23	金	交流ホール(301)	スウェーデン経済とグローバリゼーション・3年	丸山 佐和子	近畿大学経済学部教授	○
9	6	30	金	交流ホール(301)	グローバル化とアジアの観光：観光の風景を読み解くⅢ-シンガポール・ベナンに痕跡を残す「からゆきさん」ゆかりの「旧・日本街」を訪ねる-	藤巻 正己	立命館大学名誉教授	○
10	7	7	金	大教室(401)	セタコンサート「生演奏で巡る 世界一周の旅」2・3年(合同) 13:30～15:00	デュオ てまり+ピアノ	楽器演奏者	×
11	7	14	金	交流ホール(301)	西洋美術と食	宮下 規久朗	神戸大学大学院人文学研究科教授	○
12	7	21	金	大教室(401)	オセアニア文化論Ⅱ 未知なる南方大陸へ太平洋の航海者(2・3年 合同)	田辺 真人	阪神シニアカレッジ学長	○
13	9	8	金	交流ホール(301)	(2023年の) 東アジアの国際秩序	竹内 俊隆	京都外国語大学国際貢献学部特任教授	○
14	9	15	金	交流ホール(301)	中国思想入門Ⅲ 儒家と法家	草野 友子	大阪公立大学客員研究員	○
休講15	9	22	金	休講	(休講) 経済のグローバリゼーションⅢ R6.1.19.に変更 欧州経済の現在～ポストコロナと欧州経済のリスク～	高屋 定美	関西大学商学部教授	○
16	9	29	金	交流ホール(301)	インド社会を理解する・3年	福味 敦	兵庫県立大学政策科学研究科教授	○
17	10	6	金	交流ホール(301)	西アフリカにおけるテロ問題-テロでうずまく陰謀論	大山 修一	京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科教授	○
18	10	20	金	交流ホール(301)	日英講座Ⅲ 太平洋戦争への道とイギリス	山口 悟	大阪学院大学商学部教授	○
19	10	27	金	交流ホール(301)	アフリカ経済-ポスト高度成長期の課題・3年	高橋 基樹	京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科教授	○
20	11	10	金	伊丹ミュージアム	フィールドワーク伊丹ミュージアム・3年10:30～12:00	伊丹ミュージアム		×
21	11	24	金	交流ホール(301)	地球規模の気候変動と海の生態系・3年	川井 浩史	神戸大学内海域環境教育研究センター名誉教授	○
22	12	1	金	交流ホール(301)	持続可能な開発と日本	長野 宇規	神戸大学大学院農学研究科准教授	○
23	12	8	金	交流ホール(301)	激動の中東情勢を読む	黒田 彩加	立命館大学 立命館アジア・日本研究機構 准教授	○
24	12	15	金	交流ホール(301)	いまのヨーロッパ情勢から現代史を考える・3年	山口 悟	大阪学院大学商学部教授	○
25	1	5	金	交流ホール(301)	南アジアの食文化に見る宗教アイデンティティ	山根 聡	大阪大学大学院人文学研究科教授	○
26	1	12	金	交流ホール(301)	インドネシアの泥炭火災 自然・社会背景と根本的対策の取組み	水野 啓	立命館大学政策科学部連携准教授	○
補講15	1	19	金	交流ホール(301)	(補講) 経済のグローバリゼーションⅢ R6.1.19. から 欧州経済の現在～ポストコロナと欧州経済のリスク～	高屋 定美	関西大学商学部教授	○
27	1	26	金	交流ホール(301)	日本の難民受け入れ・3年	中尾 秀一	難民事業本部関西支部支部長代行	○
28	2	2	金	交流ホール(301)	ロシア経済Ⅲ ロシア企業の特徴と日系企業	藤原 克美	大阪大学大学院人文学研究科教授	○
29	2	9	金	交流ホール(301)	モスクとその歴史	伊藤 隆郎	神戸大学大学院人文学研究科准教授	○
30	2	16	金	交流ホール(301)	歴史から見る日本外交-高橋達之助と中国・ロシア	村上 友章	流通科学大学経済学部准教授	○